



**第31回例会** 平成22年2月24日(水) サンパレス福島  
 ■メークアップ/11名 ■修正率/71.64% ■会員/67名 ■出席/37名 ■出席率/55.22%

**本日のプログラム**

1 開会点鐘	7 幹事報告
2 ロータリーソング(奉仕の理想)	8 次年度地区協議会準備打合せ
3 4つのテスト	9 会員元気スピーチ
4 来訪者紹介と会長挨拶 (職業奉仕委員会)	
5 LACS 3年生慰労表彰(9名出席)	10 各委員会報告(会報をもって)
6 スマイル報告(会報にて)	11 閉会点鐘



**— 今月のプログラム —**

3月10日(水) 次年度組織発表 会員元気スピーチ 誕生祝	3月17日(水) 米山奨学生 郭芳さん スピーチ
3月13日(土)～14日(日) PETS(会長エレクト研修)	3月24日(水) ゲストスピーチ 本田知美様
3月17日(木) PETS報告	3月28日(日) 大森城山公園植木と清掃活動 AM 10:00～



◆ **会長挨拶** ◆

**林 克重 会長**

皆さんこんにちは、2月も残すところ数日となりました。春3月がすぐそこまで来ていると思うと少しホッとするこの頃です。さて、みなさんバンクーバーオリンピック真っ盛り毎日楽しみにみていると思います。私は、スキーアルペン、カーリング、フィギアを特にチェックしています。皆さんは如何でしょうか？若い時の話をすると笑われますが、30年前は、冬はスキーに夢中で冬が来るのが楽しみとなっていました。いつの頃からスキーに行くことがおっくうとなり、ここ3年間1度もスキー場に行かなくなってしまいました。最後にスキーに行ったのは、吾妻スキー場が4年前閉鎖される時に大学受験迫り込み中の娘と2人で滑りに行ったことです。子供の時から父や母に連れ

て行ってもらい、従兄と斜面にチャレンジした思い出や、学生時代の仲間と高湯温泉に宿泊し思いっきり青春したこと、結婚し子供達と、それぞれの時代の出来事が多く詰まっているスキー場でありました。今、吾妻山を眺めると雪の山肌にスキー場の跡がまだ残っています。これからそこに、藪が生え木が茂り自然に帰りスキー場跡が見えなくなると「寂しくなるな～」などと思いに浸るこの頃です。たぶん吾妻スキー場が閉鎖していなければ、年に1度くらいは、スキーに行ったのかもかもしれません。その内また孫でもできたら、箕輪スキー場に行けるようにコンディションだけは整えておかねばと思っただけは先行しています。スキーは、厳しい寒さの中で家族の絆を深める良い道具かもしれません。本日の会長挨拶は、私ごとで誠に恐縮です。もう春だなーと思ったら本日の内容になってしまいました。ロータリーの家族例会も最近では、妻と絆を深める一つの行事となっていることを付け加えて会長挨拶とさせていただきます。

◆ **幹事報告** ◆

① 来週例会は「NPO法人銀座ミツバチプロジェクト」の特別講演がございます。

◆ **委員会連絡事項** ◆

- ① 国際奉仕委員会からのお願い。(伊藤弘子会員)(ハイチ大地震災害見舞募金)について。
- ② GE事務局報告(穴戸清和次期地区幹事)

◆ **次年度地区協議会準備 打合せ** ◆



GE事務局

廣澤俊樹地区協議会実行幹事

10月31日にガバナー補佐会議とガバナーエレクト事務局開設披露式・GE国際協議会歓迎会を終了致しました。

1月30日(土)には、次期ガバナー補佐研修会があり大橋GEが諮問委員会で報告発表(RIの現状とRI会長の方針に付いて地区チーム研修セミナーと地区協議会正副リーダー打ち合わせ会を終了しました。

3月13日～14日にかけてサンパレス福島とサンルートプラザにて、PETS President-Elect Training Seminar各クラブの次期会長に対しての勉強会が在ります。

4月17日(土)はパルセ飯坂において2530地区の67クラブの地区協議会が執り行われます。

総勢800名近い会員、G・GE・GN・PGを迎えての協議会で実行委員長(浅倉俊一会員)を初めとして各行事における委員会の業務概要に照らし合わせて各委員会組織を編成致しましたので、全員参加で臨むよう廣澤地区協議会実行幹事より協力の要請をした。

◆ **会員元気スピーチ** ◆



職業奉仕委員会

菅原節子 委員長

皆さまこんにちは、今日は貴重な時間を頂戴致しましたので幸せを感じながらスピーチをさせて頂きます。今日は、皆様の方にFM-POKOの番組表をお持ち致しました。嬉しい事に14年目を迎え信天山に試験電波を周波数76.2で発射中として24時間放送を致しております。その他に話しかた講座とアナウンス講座を担当して居りまして、今日はワイヤレスマイクお借りして皆様方が祝辞やメッセージがあったりお話をする機会が多いと思いますが、このマイクの角度によって声の通りが変わるという事をご紹介させて頂きます。会場のマイクは単一指向性と言っ

て自分の話した言葉が一方通行で自然にマイクに入る訳でマイクの持ち方で声の通りが違って参ります。スタンドが在る場合はマイクから離れますと会場レベルを上げて入りづらいのでマイクは自分の口元のちょっと下で話されると自然に入って、きちんと言葉をひろってくれます。

話しかた講座の中で私が毎回行っている事があります。それは口の体操と声の出しかたで75歳の女性の方が通っており中々口が動きませんのでアイウエオが母音の5つの基本でアイウエオと話しても口の形が違いうという字は縦口で話し口を大きくして上の歯と下の歯が一寸出る位で話されると声を通ります。母音をしっかりと覚えて頂いてしっかり声を出す事が大事で腹式呼吸を使う事によって(丹田)声の通りも良くなり、自然に酸素が取り入れられ元気で居られるというのが、私の持論であり皆様も是非やってみては如何でしょうか!

◆ **IAC 3年生慰労表彰** ◆



新世代委員会

佐久間 功 委員長

福島成蹊高校 IAC 功労者  
加藤 美紀(部長) 敬称略  
赤井 祐貴子 梅宮 聡美  
佐藤 美李花 木村 沙奈

佐藤 麗美 霜山 佑希 二階堂 友子 畑中 千佳



\* 佐久間委員長より慰労表彰の説明を受け、林会長よりロータリーの精神を理解され奉仕活動に寄与された福島成蹊高校のIACクラブの9名の生徒さんに慰労賞が手渡されました。(加藤 部長より謝辞)

◆ **スマイリング ボックス** ◆

☞ ハイチ地震救援募金に感謝して。

伊藤 弘子 会員

☞ IAC 3年生ご卒業おめでとう。

例会出席ありがとう!

林 克重 会長 高橋 和之 幹事

☞ 菅原会員の元気スピーチに私も元気を頂いて。

横山 りつ子 会員

☆ その他、多くの会員からのメッセージを頂戴致しました。

スマイル 33,000円 財団: 米山 33,000

◆ **座右の銘** ◆

齋藤 信男 会員

『やりぬかなければ、やらなかったとおなじである』

— 編集後記 —

☞ みんなの為になるかどうか? 後2回頑張ります 